

おはだ

第10号

発行人
花川博義

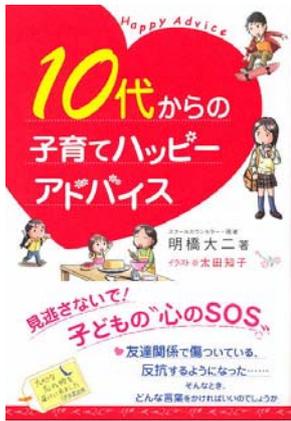
子供の心と皮膚病

「円形脱毛症」「アトピー性皮膚炎」「舌なめずり皮膚炎」など、皮膚病にストレスが関係していることが言われています。子供の成長は、親にとって何よりの楽しみです。その反面、

十代になると、言葉が少なくなったり、反抗してきたり…と、心配事も増えていきます。

でも、そんな時に、当院心療内科の明橋先生の本がおススメです。

『10代からの子育てハッピーアドバイス』（1万年堂出版）



・ 小学校高学年から中学、高校の子供さんをお持ちの方へ
・ いじめ、不登校などの対応に当たっておられる先生へ

“十代の子供に接する十ヶ条”

・ 子どもを大人の力で変えようという思いは捨てて、肩の力を抜こう。

・ 「どうして○○しないのか」という子どもへの不平不満を捨てよう。

・ 今、現にある子どものよき、子どもなりのがんばりを認めよう。

・ 子どもとの約束は守ろう。威嚇や暴言、体罰で、子ども動かそうという思いを捨てよう。

・ 子どもに、なるべく、「ありがとう」と言おう。

十代未満のお子さんをお持ちの方におススメなのが、『子育てハッピーアドバイス』（1万年堂出版）



親と子の、明るい未来のために、とっても大切なポイントを、分かりやすいイラストやマンガを中心にまとめた1冊です。

★10代に反抗するのは、子どもの心が、健全に育っている証拠です。なぜ、「反抗しだしたら一安心」といわれるのでしょうか



・ 子どもに心配な症状が出るのは、しつけがなされていないからでも、わがままに育てたからでもない。
・ 「甘やかす」と「甘えさせる」は、どう違うのか。
・ どうしても子どもを愛せない場合もあります。自分を責める必要はありません。
・ 子どもを守ろうとするなら、まず、それを支えているお母さんを守らなければなりません。
・ 共働きで、子どもに接する時間を、充分とることができないとき、どうしたらいいのか。